



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月30日

上場取引所 東名福

上場会社名 住友電気工業株式会社

コード番号 5802 URL <http://www.sei.co.jp/>

代表者 (役職名) 社長

(氏名) 松本 正義

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 林 昭

TEL 06-6220-4141

四半期報告書提出予定日 平成27年8月4日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	713,302	11.8	22,147	1.7	28,124	△5.6	15,280	△43.1
27年3月期第1四半期	638,170	8.7	21,779	12.2	29,804	12.0	26,876	69.1

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 29,676百万円 (34.6%) 27年3月期第1四半期 22,047百万円 (△55.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	19.26	—
27年3月期第1四半期	33.88	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	2,953,211	1,653,681	48.7
27年3月期	2,925,785	1,646,913	48.9

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 1,438,017百万円 27年3月期 1,431,186百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	12.00	—	18.00	30.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	17.00	—	18.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,450,000	10.6	55,000	14.8	63,000	5.9	30,000	△61.9	37.82
通期	3,050,000	8.0	150,000	11.6	175,000	9.0	90,000	△24.9	113.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) — 、 除外 一社 (社名) —
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	793,940,571 株	27年3月期	793,940,571 株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	750,234 株	27年3月期	748,713 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	793,190,911 株	27年3月期1Q	793,196,307 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高は713,302百万円と前年同四半期連結累計期間対比11.8%の増収、営業利益は22,147百万円と前年同四半期連結累計期間対比1.7%の増益、経常利益は28,124百万円と前年同四半期連結累計期間対比5.6%の減益、親会社株主に帰属する四半期純利益は15,280百万円と前年同四半期連結累計期間対比43.1%の減益となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

自動車関連事業

ワイヤーハーネス、防振ゴムの米国等海外における需要が堅調なことに加え円安の効果もあり、売上高は388,062百万円と前年同四半期連結累計期間対比32,861百万円の増収、営業利益は18,883百万円と前年同四半期連結累計期間対比1,004百万円の増益となりました。

情報通信関連事業

光・電子デバイス製品、光ファイバ・ケーブルの需要増加により、売上高は41,206百万円と前年同四半期連結累計期間対比4,298百万円の増収、営業利益は4百万円と、円安の効果もあり、前年同四半期連結累計期間対比1,488百万円の改善となりました。

エレクトロニクス関連事業

携帯機器用FPC（フレキシブルプリント回路）の需要増加により、売上高は75,853百万円と前年同四半期連結累計期間対比17,114百万円の増収、営業利益は1,231百万円と、コスト改善もあり、前年同四半期連結累計期間対比2,315百万円の改善となりました。

環境エネルギー関連事業

前年に連結子会社化した住電日立ケーブル(株)の業績を前年第3四半期より連結していることなどにより、売上高は146,852百万円と前年同四半期連結累計期間対比18,880百万円の増収となりましたが、営業損失は1,166百万円と、電力ケーブルの海外工事案件の採算悪化などにより、前年同四半期連結累計期間対比2,175百万円の悪化となりました。

産業素材関連事業他

円安の効果もあり、売上高は80,395百万円と前年同四半期連結累計期間対比2,136百万円の増収となりましたが、営業利益は3,348百万円と、タングステン・モリブデン金属製品での需要減少や原材料の時価評価損計上により、前年同四半期連結累計期間対比2,111百万円の減益となりました。

なお、各セグメントの営業利益又は営業損失は、四半期連結損益計算書の営業利益又は営業損失に対応しております。

(2) 連結財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は2,953,211百万円と、前連結会計年度末対比27,426百万円増加しました。

資産の部では、主に設備投資に伴う有形固定資産の増加や保有株式の時価上昇に伴う投資有価証券の増加により、前連結会計年度末対比27,426百万円増加しました。

負債の部では、主に短期借入金の増加により、前連結会計年度末対比20,658百万円増加しました。

また、純資産は1,653,681百万円と、四半期純利益の計上、保有株式の含み益の増加や円安の影響と配当の支払との差引きにより、前連結会計年度末対比6,768百万円増加しました。自己資本比率は48.7%と、前連結会計年度末対比0.2ポイント低下しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月15日に公表した予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

なお、従来、連結決算日と異なる決算日の財務諸表を使用していたダイテック - ダイナミック フルイド テクノロジーズ エスピーエー、アンビス グループ ゲーエムベア他26社は、当連結会計年度より決算日の3月31日への変更又は連結決算日において仮決算を実施した上で連結することへの変更を行っております。

これらの変更により、当第1四半期連結累計期間は、平成27年4月1日から平成27年6月30日までの3か月間を連結しております。

なお、平成27年1月1日から平成27年3月31日までの3か月間の損益については利益剰余金に計上しております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

一部の連結子会社は、税金費用について、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は法人税、住民税及び事業税に含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更しております。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

これによる当第1四半期連結累計期間の損益及び当第1四半期連結会計期間末の資本剰余金への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	172,697	186,868
受取手形及び売掛金	644,834	618,841
有価証券	5,009	6,009
たな卸資産	450,276	466,012
その他	146,998	142,535
貸倒引当金	△4,253	△3,899
流動資産合計	1,415,561	1,416,366
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	271,816	272,010
機械装置及び運搬具(純額)	338,777	345,663
工具、器具及び備品(純額)	50,385	49,638
その他(純額)	128,797	132,045
有形固定資産合計	789,775	799,356
無形固定資産		
のれん	21,896	19,904
その他	45,336	43,254
無形固定資産合計	67,232	63,158
投資その他の資産		
投資有価証券	500,289	509,501
その他	154,290	166,358
貸倒引当金	△1,362	△1,528
投資その他の資産合計	653,217	674,331
固定資産合計	1,510,224	1,536,845
資産合計	2,925,785	2,953,211

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	367,253	360,589
短期借入金	213,637	245,095
1年内償還予定の社債	10,620	10,620
未払法人税等	17,033	11,154
引当金	4,464	4,202
その他	196,862	204,363
流動負債合計	809,869	836,023
固定負債		
社債	35,610	35,610
長期借入金	288,160	282,933
退職給付に係る負債	39,408	40,245
引当金	1,222	1,156
その他	104,603	103,563
固定負債合計	469,003	463,507
負債合計	1,278,872	1,299,530
純資産の部		
株主資本		
資本金	99,737	99,737
資本剰余金	171,020	170,974
利益剰余金	920,850	919,846
自己株式	△667	△669
株主資本合計	1,190,940	1,189,888
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	127,416	133,727
繰延ヘッジ損益	△838	△1,034
為替換算調整勘定	88,444	90,448
退職給付に係る調整累計額	25,224	24,988
その他の包括利益累計額合計	240,246	248,129
非支配株主持分	215,727	215,664
純資産合計	1,646,913	1,653,681
負債純資産合計	2,925,785	2,953,211

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	638,170	713,302
売上原価	524,203	591,346
売上総利益	113,967	121,956
販売費及び一般管理費	92,188	99,809
営業利益	21,779	22,147
営業外収益		
受取利息	362	330
受取配当金	2,014	1,732
持分法による投資利益	7,231	5,584
その他	2,284	3,233
営業外収益合計	11,891	10,879
営業外費用		
支払利息	1,752	1,341
その他	2,114	3,561
営業外費用合計	3,866	4,902
経常利益	29,804	28,124
特別利益		
段階取得に係る差益	5,797	—
特別利益合計	5,797	—
特別損失		
固定資産除却損	348	312
特別輸送費	—	439
和解金	—	1,200
特別損失合計	348	1,951
税金等調整前四半期純利益	35,253	26,173
法人税、住民税及び事業税	9,047	11,283
法人税等調整額	△2,591	△2,461
法人税等合計	6,456	8,822
四半期純利益	28,797	17,351
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,921	2,071
親会社株主に帰属する四半期純利益	26,876	15,280

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
四半期純利益	28,797	17,351
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,622	5,726
繰延ヘッジ損益	224	△52
為替換算調整勘定	△8,363	11,191
退職給付に係る調整額	1,234	△9
持分法適用会社に対する持分相当額	△3,467	△4,531
その他の包括利益合計	△6,750	12,325
四半期包括利益	22,047	29,676
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	21,306	25,327
非支配株主に係る四半期包括利益	741	4,349

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	自動車 関連事業	情報通信 関連事業	エレクトロ ニクス 関連事業	環境 エネルギー 関連事業	産業素材 関連事業他			
売上高								
外部顧客への売上高	354,625	36,567	55,226	123,896	67,856	638,170	—	638,170
セグメント間の内部売上高 又は振替高	576	341	3,513	4,076	10,403	18,909	△18,909	—
計	355,201	36,908	58,739	127,972	78,259	657,079	△18,909	638,170
セグメント利益又は損失(△)	17,879	△1,484	△1,084	1,009	5,459	21,779	0	21,779

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額0百万円は、主に未実現利益の消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					合計	調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	自動車 関連事業	情報通信 関連事業	エレクトロ ニクス 関連事業	環境 エネルギー 関連事業	産業素材 関連事業他			
売上高								
外部顧客への売上高	387,873	40,797	72,301	141,963	70,368	713,302	—	713,302
セグメント間の内部売上高 又は振替高	189	409	3,552	4,889	10,027	19,066	△19,066	—
計	388,062	41,206	75,853	146,852	80,395	732,368	△19,066	713,302
セグメント利益又は損失(△)	18,883	4	1,231	△1,166	3,348	22,300	△153	22,147

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△153百万円は、主に未実現利益の消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。